

世界GW株式会社 かぐや姫の巻 前編 (2012年6月記)

えっ、外国人のような顔して、何で、関西弁しゃべれるんや、ってですか？
紛らわしい顔と言葉ですんませんなあ。うちな、こう見えても、ギリシャ人ですもん。
前に言いましたやろ、うちの会社はすべての神話、経典それに昔話なんぞを作る会社やって。

日本は、今年は暦で何年になるんでっか？
昭和15年に皇紀2600年やゆうて祝ったんは覚えているんですけどね。
そのあと、なんでか、皇紀何年って言わんようになってまんのやね。
ほなら、今年は昭和の何年でっか？
えっ、昭和やない、ヘイセイですって。それもヘイセイ24年ですって。
という、キリストさんの暦でいうと、昭和15年が1940年で、今年は2012
年やから、2012から1940を引くと、、、。ちやう、2012に660を足せば
ええんやった。すると、今年は皇紀2672年になってまんのやな。
うちの会社な、それよりも多い、3000年の社歴ありますんやで。
そやけど、ヘイセイ24年ちゆうより、昭和87年って言う方が、うちにはすぐ理解できますけどな。



皇紀2600年だからゼロ式のひこうき
九六式、九七式、九八式なども皇紀年から
隼は一式戦闘機、二式は鐘馗
三八歩兵銃は明治38年に採用したから

京都におらはった天皇さんが東京へ移ったんは、確か、明治2年で、1869年でっしやろ。
ちゆうことは、2672年の歴史のうち、東京が中心になったんは、たかだか143年ですがな。
奈良、京都、難波、それに近江が都やったんは、2672から143を引くさかい、2529年でっせ。

その間、日本では関西語が標準語でしたんやで。
太子さんも、天武さんも、天智さんも、桓武さんも、紫式部さんも、清少納
言さんも、みんな、関西弁でしたんやで。
けど、空海さんは、ちょっと四国訛りがありましたわな。



2500年も日本の中心地

そやさかい、古事記、万葉集、源氏物語、枕草子、今昔物語、徒然草な
んか、原稿は当時の標準語の関西語で書いたんでっせ。
あの時は、うちもな、日本に来たばかりで苦労しましたで。ホンマに。
あれっ、それらを、うちが書いてたことが、ばれてしもうたかな。
あのう、実は、古事記の原文の売り込み担当者ね、ギリシャから左遷された、星座を知らん奴って
言いましたが、あれね、実は、うちのことでんねん。
それ以来、最近、上海に移るまで、ずーっと日本におったんですがな。
長いこと、ギリシャに帰ってませんのか。本社の連中、うちの顔をまだ覚えてるやろか。

うちね、ギリシャ人のくせに、星座を知らん奴やって、仲間に馬鹿にされたんで、かきましたがな。汗？ちやいませ、恥？ちやいませ、人情？ちやいませ。

書いたんは、かぐや姫でんがな。

あのお、お月様からの使者の『かぐや姫』の物語を知ってますやろ。

えっ、あらずじくらは知ってるが、細かいストーリーは詳しく知らんてですか？



本のタイトルは『たけとりものがたり』って言いますんや。

このタイトルね、最初は『Take me to the moon』にしようと思ってましたんや。

そやけど、長すぎるんで、最初のTakeとStoryを一緒にして『Takestory』と略したんですわ。

そうしたら、Taketory→タケトリー→竹取→竹取+物語=竹取物語になってしもうたんですわ。

あれっ、あの時って、うち、英語を使って、原稿を書いたんやろか、もう、忘れてしもうたがな。

なんせ、18カ国語、書いて、読めて、話せますねん、うち。

この物語ね、うちが日本に来る途中に中国に寄って、そこの連中からもらった資料からヒントにして作ったんですわ。

道教の神仙思想でっせ。不老不死、空中遊泳でっせ。桃源郷、仙人でんがな。



かぐや姫のモデル

中国の仙女、西王母

それに、当時、威張っておった藤原一族への恨みを入れたんですわ。

知ってまっか、藤原不比等、藤原四兄弟、摂政関白、五摂家、めっちゃ汚のうてあきませんな。

天皇には天皇のお子さんしかなれませんがな。

そんで、天皇の嫁さんに自分の娘を嫁がせてね。

お子さんが生まれると、自分は外祖父になりますんやか。

そして、娘さんがお孫さんを連れて実家に帰りますやろ、当時はお子さんが大きくなるまではお母さんの実家で育てられたんですわ。

そうすると外祖父のおじいさんね、天皇を早く引退させて上皇にして、孫を天皇につけて、自分は補佐ちゆう格好にして、権力を握りますんや。蘇我さんのを真似したヴァージョン・アップですわ。

本来の摂政は天皇が幼いとか、病気がちで仕事ができん時に補佐する人のことだっせ。

初の女性天皇推古さん(554年～628年)の時の聖徳太子さん(574年～622年)が最初でんがな。

本来は皇族の人だけが摂政になってたんやけど、明確な規則がなかったんで、858年に藤原さんとの良房さん(804年～872年)が始めて臣下で摂政になりはって、それからあの家の独占でんがな。ほっけ、いや藤原北家でんがな。ほっけ定食を食べとうなってきたわ。

最近では、昭和天皇さんが摂政をおやりにならはったわ。

お父さんの大正天皇さんが大正10年に危篤にならばって、そしてお亡くなりになり、昭和天皇さんが皇位に就かかった大正15年まで摂政をやりはったんでっせ。

関白は天皇さんが大きくなりはっても、天皇の代わりに政治を行う代理人ですわ。

そやから、権限はあくまで天皇さんにありまんのやで。

これもルール(律令)にない令外(りょうげ)の官ちゅうやつですわ。

この関白は最初から藤原さんの独占ポジションですわ。良房さんの養子さんの基経さん(836年～891年)が就いたんですわ。これまた北家ですわ。

藤原さんをご存知でっしゃろ。紀香さん(1971年～、兵庫県出身)とちやいまっせ。

天智天皇さん(626～672年)と一緒に蘇我さんをやっつけた中臣鎌足さん(614年～669年)が藤原の姓をもらいましたんや。それを引き継いだんが、鎌足さんのお子さんたちですがな。

鎌足さんには不比等(ふひと、659年～720年)ちゅう奴がいましたんや。

天智天皇さんね、鎌足さんの子のなかで、不比等だけが、藤原を名乗ってええよって言って、他のお子さんたちは中臣の姓を名乗るようにしやはったんですよ。

実はね、不比等は天智さんの子やちゅう噂があるんですよ。

不比等のお母さんな、車持夫人と言われたんでっせ。

ちょっと覚えておいてくださいね。車持夫人。

今で言うたら自家用機所有マダムでっしゃるか。



元祖・牛車(インド)

不比等な、長女の宮子さん(?～754年)を天武さん(?～686年)の

お孫さんの文武天皇(683年～707年)に嫁がせ、二人の間にできた皇子(聖武天皇、701年～756年)に、不比等はもう一人の娘の光明子(701年～760年)さんを嫁がせたんでっせ。

聖武天皇に嫁いだ光明子さんは不比等が亡くなってから、彼女のお兄さんたち藤原四兄弟によって光明皇后ちゅう、初の人臣皇后にならはったんでっせ。

そして、藤原四兄弟はそれぞれ分家を作っていたんですわ。

藤原武智麻呂(むちまろ) 680年 - 737年 藤原南家

藤原房前(ふささき) 681年 - 737年 藤原北家

藤原宇合(うまかい) 694年 - 737年 藤原式家

藤原麻呂(まろ) 695年 - 737年 藤原京家

みなさんは同じ年に亡くなってますやろ、何でかご存知でつか?

崇りですがな、天武天皇のお孫さんの長屋王(684年～729年)の崇りですがな。これな、話したいけど、今日はお話ししませんわ。



崇る皇族の一人です。

話し出しますとね、一日で終わりませんのや

そして、房前さんの藤原北家から、近衛家、鷹司家、九条家、二条家、一条家という、後々摂政を独占する五摂家が出来たんですわ。

これって、昭和、平成まで続いていますやろ、すごい家系ですわ。

すみませんな、前置きが長くなってしてもて。

でも、これを知つてもらわんと、かぐや姫の物語に入っていけないのですわ。

ほなら、竹取物語のあらすじですわ

竹を取るのを仕事にしているおじいさんが、竹やぶで光る竹から人形のような赤ん坊を見つけましたんや。

そうして、おばあさんと、お家で育てましたんや。

すると、えろう別嬪さんにならはってね、皇子や貴族らが結婚を申し込みにきたんでっせ。かぐや姫は自分が欲しいと言ったものを取ってきた人と結婚するって言ったんですかな。

かぐや姫が欲しいと言ったものはこの世にないものばかりでしたんや。皇子や貴族は偽物を作ったり、怪我したりと結局は全部だめだったんですわ。

それから、肝心の天皇さんの恋愛物語でんがな、うちな、これを書きたかったんでっせ。

キャッチ・フレーズは「神話から物語り」へでっせ。日本の王朝文学の礎でっせ。

枕草子の清少納言さんも、ノーベル賞の川端さんもベタほめなんですわ。

そんで、最後は運命を描いていますねん。

かぐや姫さんな、自分が地球の人でなく、月の人であることを知りあって、月に戻らなあかんことになったんですわ。

育ててくれたおじいさんとおばあさんと別れ、過去の記憶を無くしてしまう羽衣をまとう前のかぐや姫の微妙な心の揺れは、我ながら素晴らしい表現やったと思うんですわ。

そうそう、オチを言うとね、不死の薬を天皇さんに渡したんやけど、かぐや姫のおらんこの世に生きて永らえても意味がないちゆうて、富士山で燃やしてしまうんでっせ。

当時はまだ富士山から煙が出ていたんで、その焼いた薬の煙が天に昇っているちゆう仕組みでしたんやで。これ、インド人の死んだら火葬の煙で空に行くちゆう思想からのパクリですわ。

はよう、本題に入れってですか？

はいはい、ほな、あれっ、ちょっと待って下さい。

ハバカリ、ご不浄、厠、お手洗い、雪隠、お手水場、あれ、今はなんちゆうんですか、洗面所、トイレ、ウォッシュ・ルーム？

あかん、Nature calls meや。さつきから、ぶぶよばれてばっかりやさかい、ちよとごめんでっせ、すぐに戻ってきますよってに。

(参考図書:かぐや姫と王権神話 保立道久・著 洋泉社)



永平寺のトイレは東司